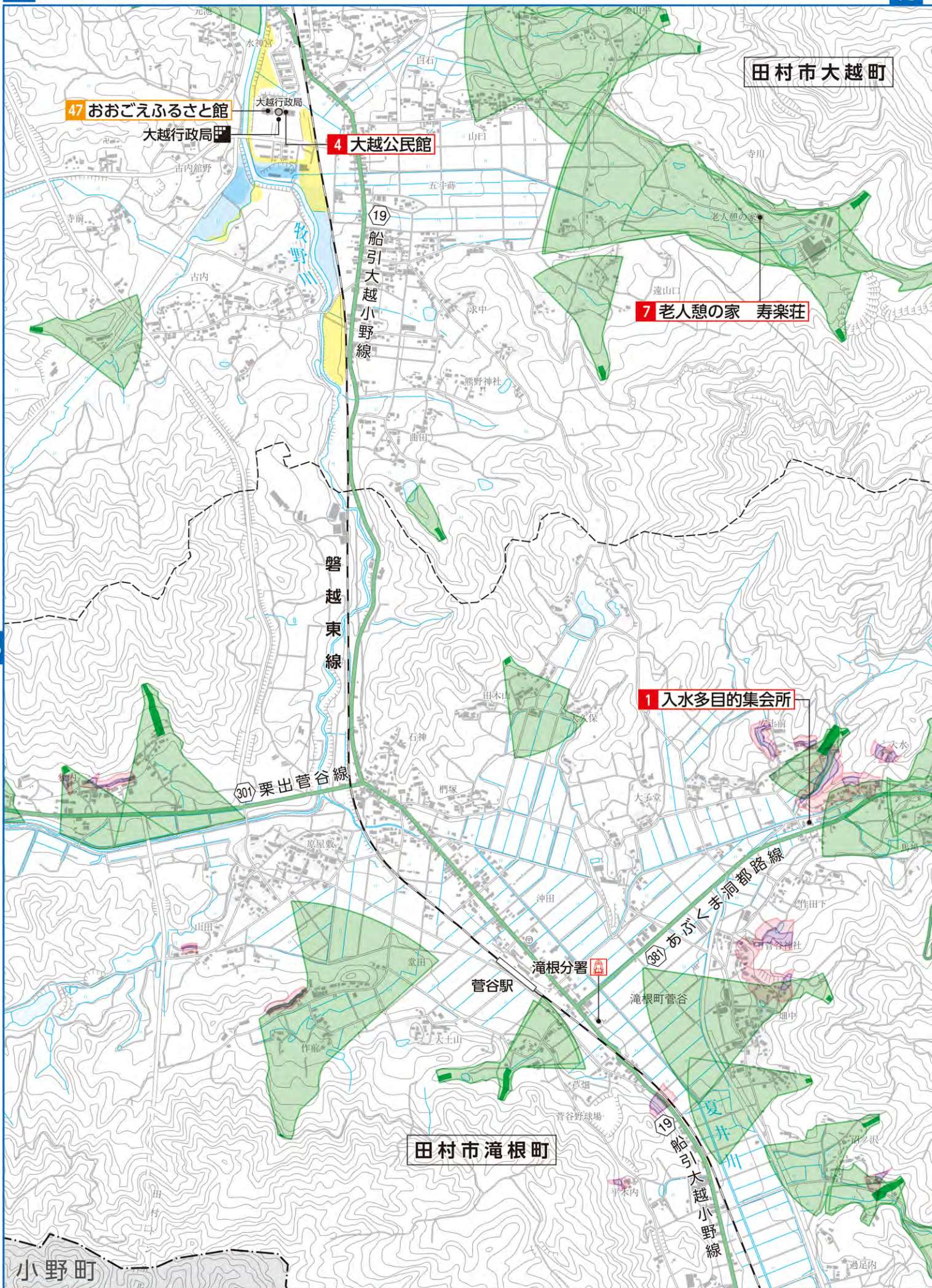
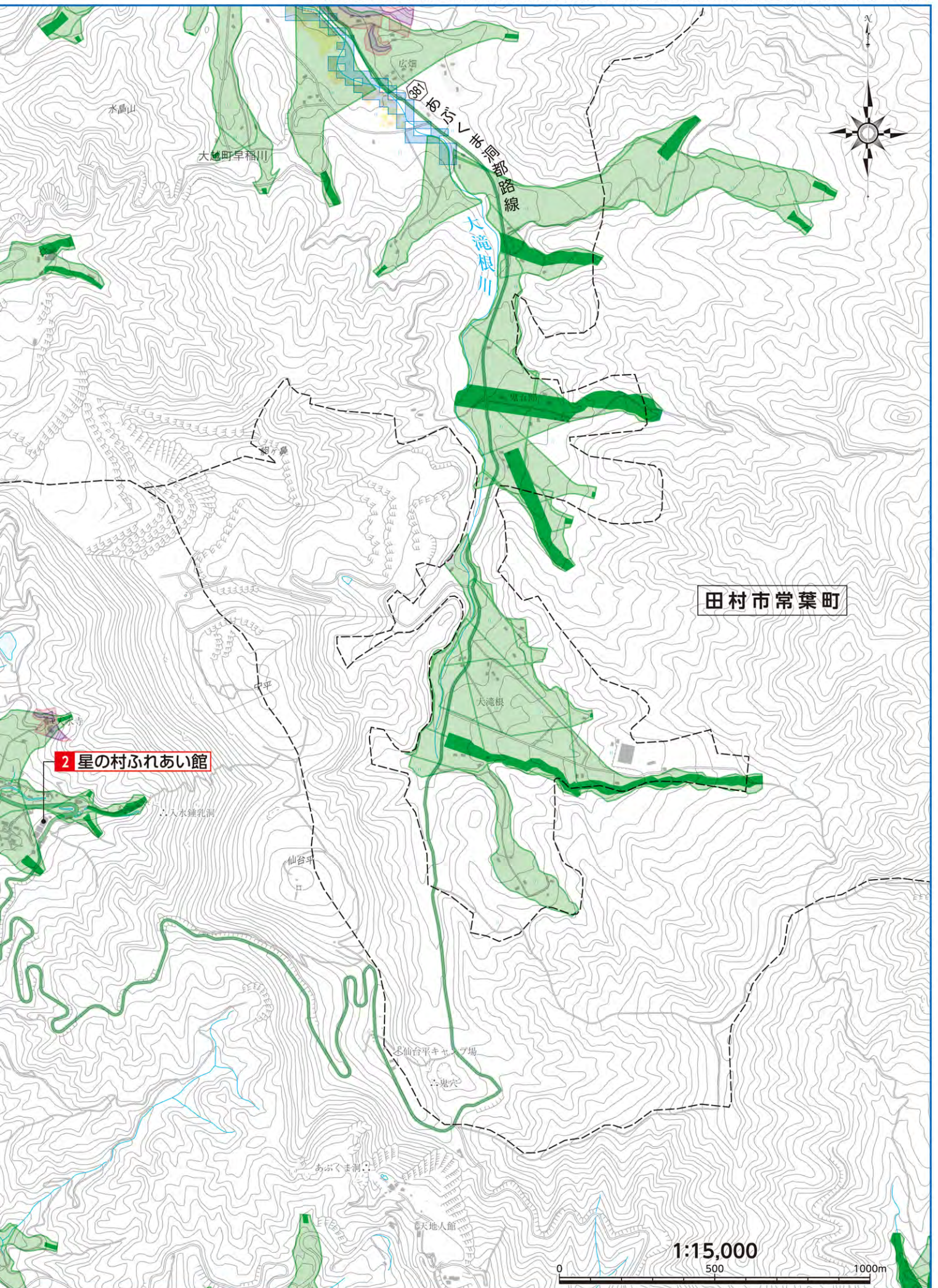
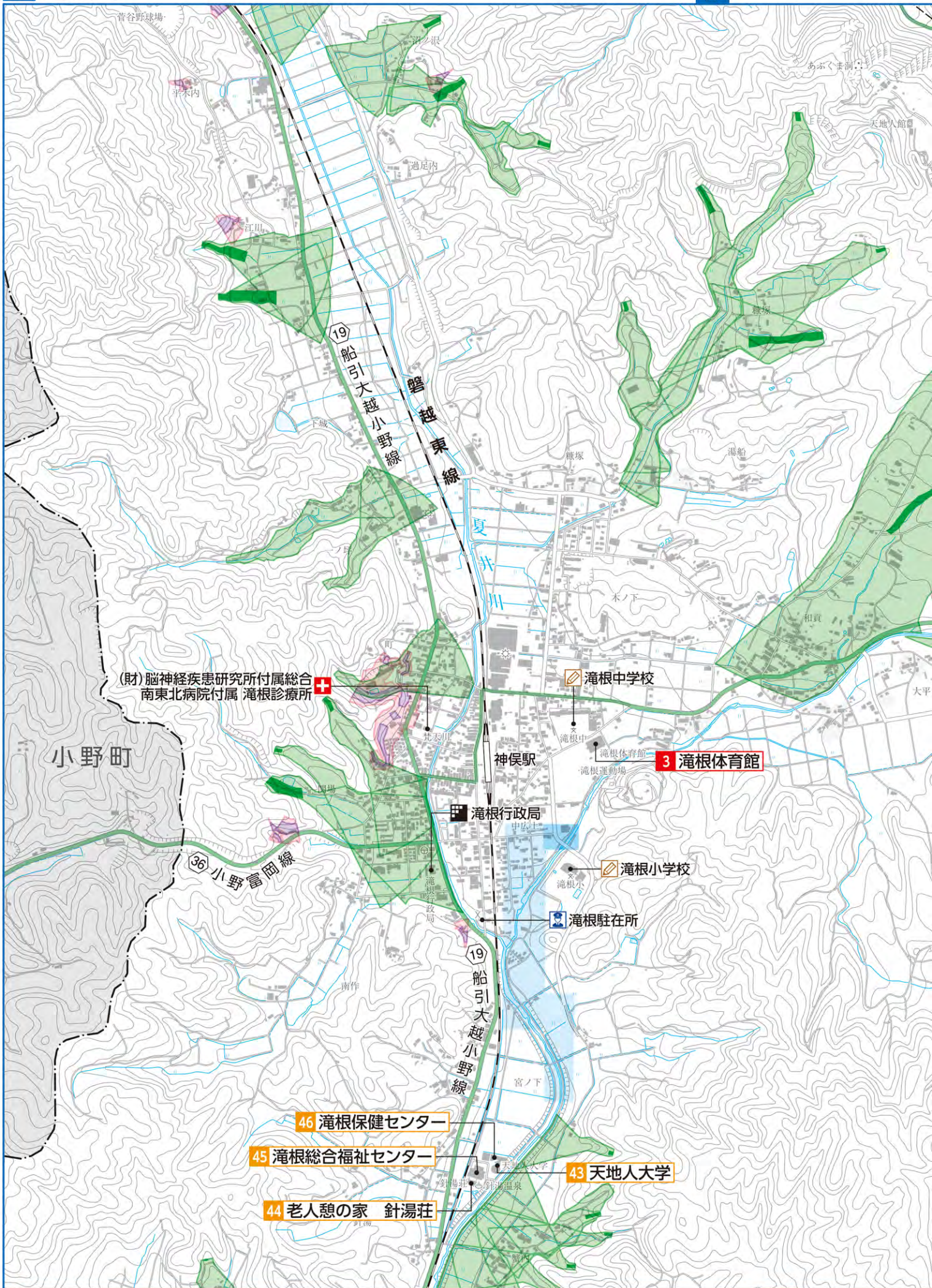
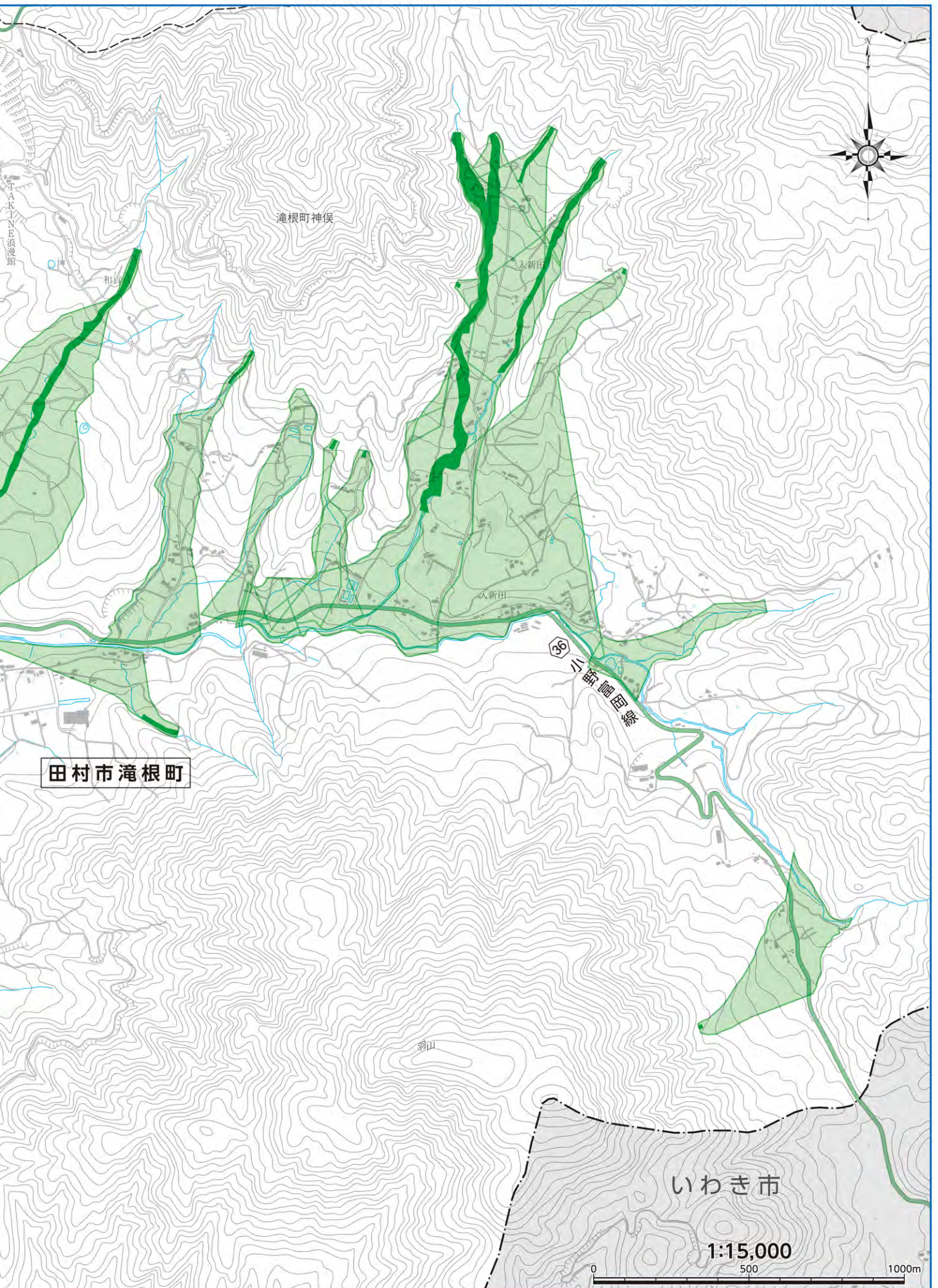
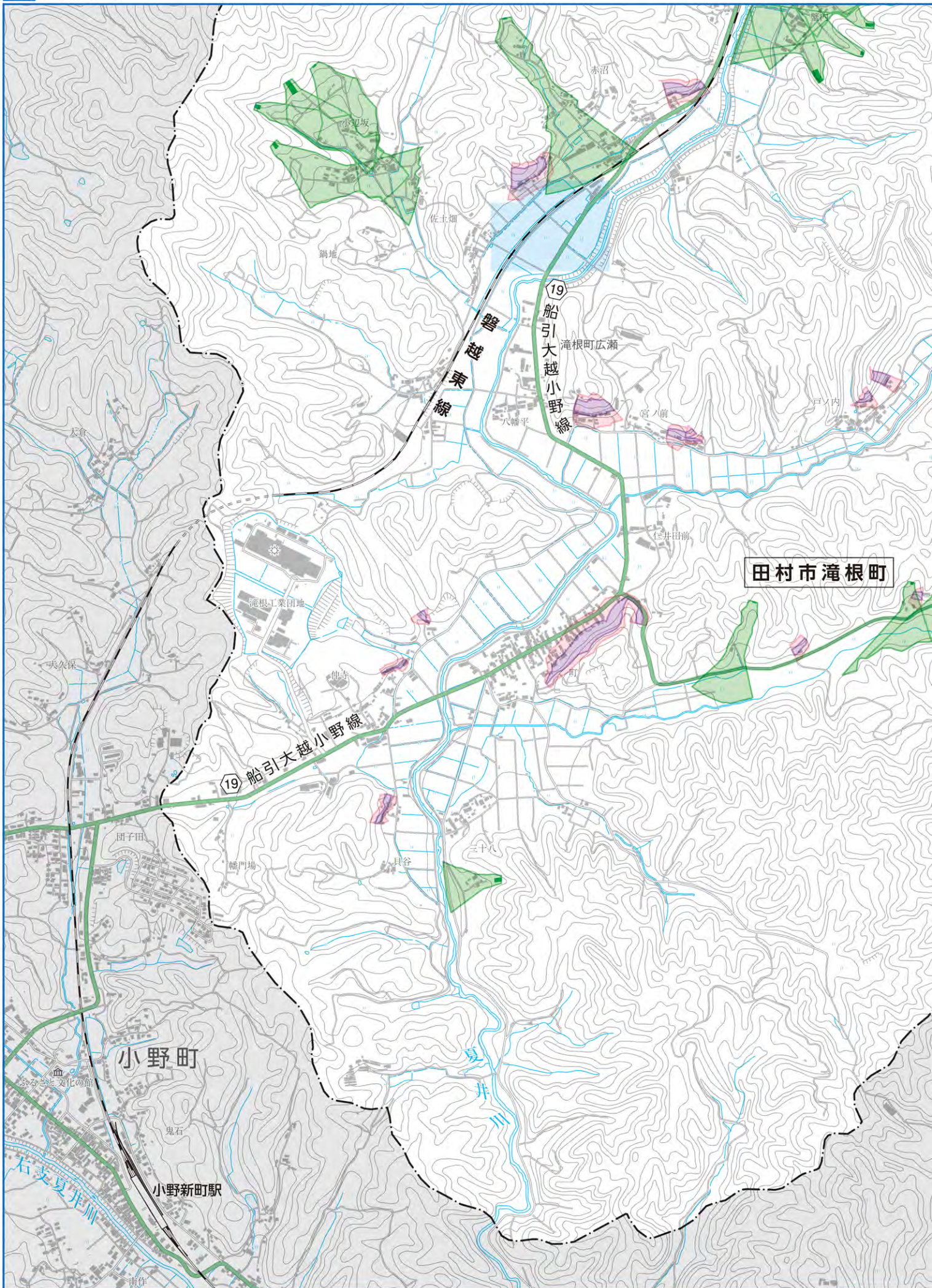


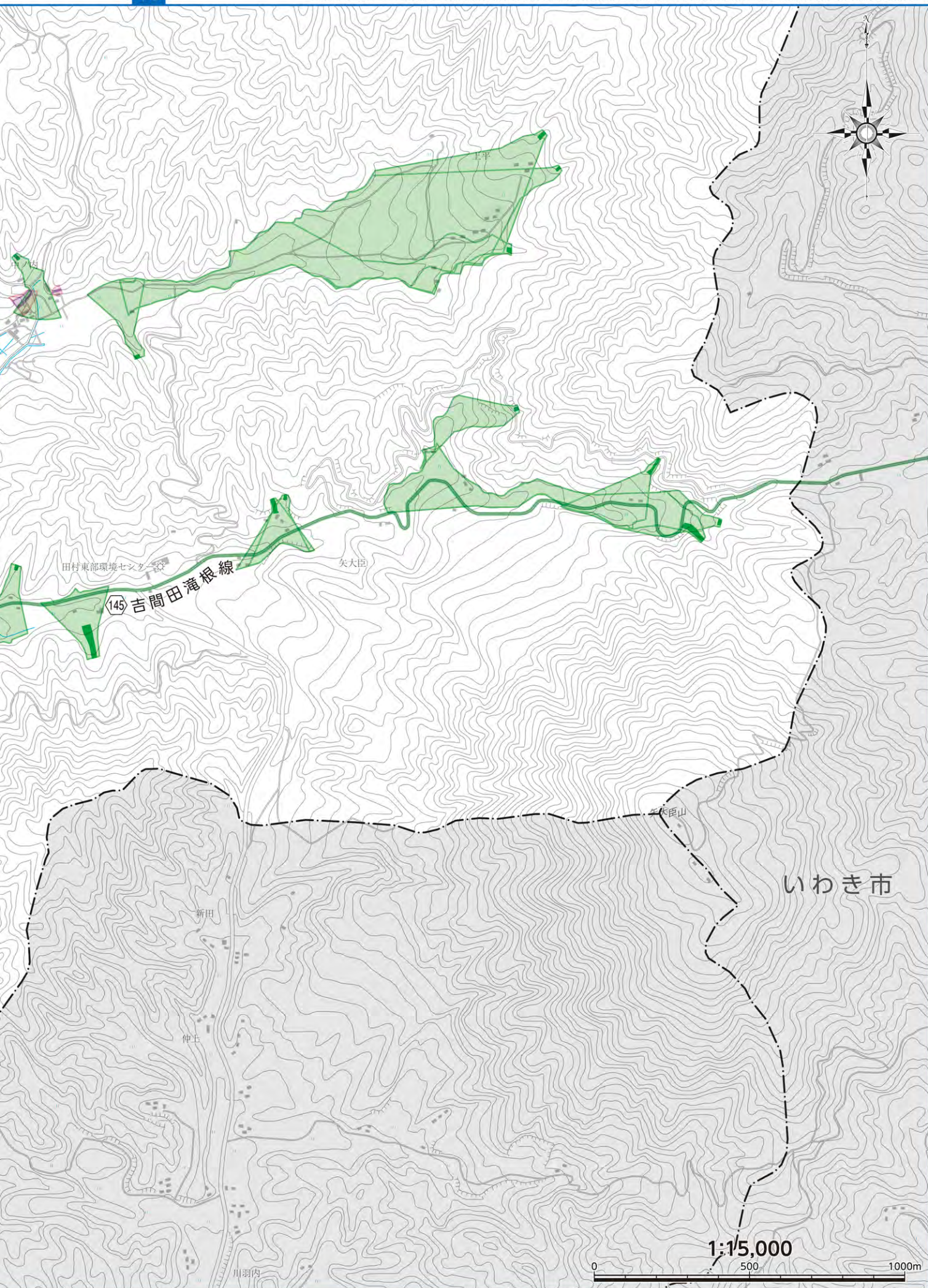








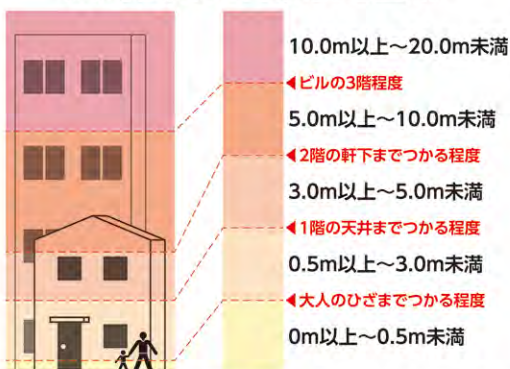




凡 例

	指定避難所		市役所
	福祉避難所		行政局・出張所
	市町村界		警察署
	旧市町村界		消防署
	J R		病院
	高速道路		小・中学校
	国道		
	県道		

大滝根川の浸水想定区域

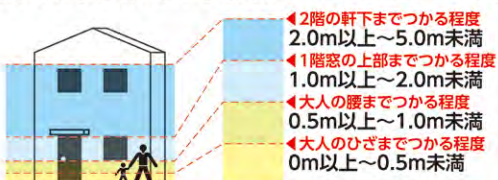


大滝根川の浸水想定区域は、令和元年11月に福島県が作成した「阿武隈川水系大滝根川」の設定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大滝根川が氾濫した場合の浸水状況の想定（2日間の想定最大規模降雨量323mmを想定）を掲載しています。

大滝根川の家屋倒壊等氾濫想定区域



牧野川・梵天川・夏井川の浸水想定区域



牧野川・梵天川・夏井川の浸水想定区域は、平成15年3月に福島県が作成した浸水状況の想定（2日間に260mmの降雨を想定）を掲載しています。

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

※指定予定区域を含む



県では、土砂災害より市民の生命を守るため、土砂災害防止法に基づき（土砂災害の危険性のある区域）を指定・公表しています。
 根拠法令:土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律
 注1:既指定箇所は、令和2年3月末までの指定分を掲載
 注2:基礎調査のみの箇所については、指定時に区域が変更となる場合があります。

わが家の防災メモ

わが家の 避難所

わが家の 集合場所

家族の 連絡先	家族の名前	生年月日	血液型	メモ(病症・病歴、携帯電話番号、勤務先など)
		T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+/-)	
		T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+/-)	
		T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+/-)	
		T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+/-)	
		T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+/-)	

困ったときの連絡先 親戚や知人・かかりつけ病院などの連絡先を書いておきましょう!

名前	電話	住所	その他
		〒	
		〒	

緊急連絡先

市役所及び行政局

田村市役所 81-2111
 時間外・土日祝日 . . 81-1220
 田村市滝根行政局 . . . 78-2111
 田村市大越行政局 . . . 79-2111
 田村市都路行政局 . . . 75-2111
 田村市常葉行政局 . . . 77-2111

火事・救急救命119

田村消防署 82-1200

警察110

田村警察署 62-2121

ライフライン

東北電力 024-932-6314
 NTT東日本(故障) 113
 NTT東日本
 (災害用伝言ダイヤル) 171
 ※ご契約のガス会社名を記入

医療機関:

※かかりつけの病院等を書きこみましょう。

安否情報などを家族や知人に知らせる方法を確認しておきましょう!

災害用伝言ダイヤル **171**

大規模な災害が発生し、安否確認等の電話によって電話回線が混雑し、電話が繋がりにくい状況でも、伝言の録音・再生により、被災地内の家族や親戚・知人等と連絡を可能にする「声の伝言板」です。

○録音 **171** → **1** → **0** □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ → **伝言の録音**

▶再生 **171** → **2** → **0** □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ → **伝言の再生**

案内放送が流れます...

...自宅、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号(市外局番から)

詳しい内容はNTTのホームページで確認してください



ホームページ

<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>

171 または NTT

検索

携帯電話災害用伝言板



大規模な災害が発生した場合に、各携帯電話会社から提供される災害用伝言板です。携帯電話やスマートフォンから安否情報の登録・確認ができます。
 ※詳しい内容は携帯電話各社のホームページ等で確認してください。

お問い合わせ

田村市
生活環境課

〒963-4393

福島県田村市船引町船引字畑添76番地2

TEL 0247-81-2272 FAX 0247-82-4555

Eメール seikatsu@city.tamura.lg.jp

田村市HP



この折り返しの裏面に 地図の凡例があります。



ハザードマップ(P16~P55)
をご確認時には、この折り返し
を開いて「ハザードマップの凡
例」を表示させながら御覧く
ださい。



凡例部分を開いた
まま地図を確認！



災害はいつ起こるか分かりません。
自分や大切な人の命を守るために
この防災マップを活用し
できることを今、始めましょう！